

新型コロナワクチンについて

今年に入り新型コロナワクチンの接種が開始されました。医療従事者や高齢者を優先として少しずつ進んでおりますが、全ての国民に行き渡るまでは時間を要しますので、これから接種を受けるという方は事前に**新型コロナワクチンの特徴や制度**を十分に理解しておくようにしましょう。



新型コロナワクチンは発症を防ぐ効果が認められています。

新型コロナワクチンは**2回の接種によって、95%の有効性で発熱や咳などの症状が出ること(発症)を防ぐことが認められています。**(※インフルエンザワクチンの有効性は40~60%といわれています)



どんなワクチンでも副反応が起こる可能性があります。

一般的にワクチン接種後は、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、**接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」**が生じることがあります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は極めて稀ではあるものの、可能性はゼロではありません。



今回新たに承認されたワクチンの国内治験では、ワクチン2回接種後の接種部位の痛みが約**80%**、**37.5℃以上の発熱**が約**33%**、**疲労・倦怠感**が約**60%**の方に認められています。また、ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応である**アナフィラキシー**の発生頻度は、**米国で100万人に5人の割合**と報告されており、日本ではワクチンの接種後**15~30分間経過**を見て、**万が一アナフィラキシー**が起きても医療従事者が必要な対応を行います。



新型コロナウイルスワクチンは全額公費(無料)で受けられます。

新型コロナウイルスワクチンにつきましては、外国籍の方も含め、**接種の対象となるすべての住民に全額公費で接種**を行います。接種の時期が近付くと、市区町村などの自治体から接種のお知らせや接種券をお送りする予定です。

① 接種券が自治体から届きます

- ・接種場所や日程は自治体により異なります。
- ・「接種券」に同封されている案内でご確認ください。



② 接種場所と日時を予約します

- ・接種場所や日程が確認できたら、案内の記載内容に従って予約してください。



③ 接種を受けます

- ・受付では接種券、本人確認書類(健康保険証、運転免許証等)が必要です。
- ・接種後は15~30分の間経過を観察します。



新型コロナウイルスワクチンの接種には優先順位があります。

全国民に供給できるワクチンの数量確保を目指していますが、ワクチンの調達が段階的にならざるを得ないことから、**重症者リスクの高い方を優先して**接種を行っております。また、新型コロナウイルスの感染症患者に対する医療提供体制を守ることも不可欠です。このため、

- ① 新型コロナウイルス感染症患者等に直接医療を提供する医療従事者
- ② 65歳以上の高齢者
- ③ 基礎疾患を有する方や高齢者施設等において利用者に直接接する職員

の順番で接種をしていく方針です。その後16歳以上の一般の方へ接種券を交付し、順次接種が行われていきます。

